放射線治療科で最大呼気停止下による肺癌体幹部定位放射線治療を受けられた患者様へ

「肺癌 SBRT に対する呼吸性移動量の評価と最大呼気停止照射の実際」に関する研究への協力のお願い

放射線技術部では、過去または現在に下記のような治療を受けた患者様の試料・情報を用いた研究を 行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

①研究の対象

中部国際医療センター放射線治療科にて、肺癌に対する呼吸性移動量の評価及び最大呼気停止下による体幹部定位放射線治療を受けられた患者様。

②研究の期間

2023年9月21日~2023年12月1日

③研究の目的

日本放射線腫瘍学会第 36 回学術大会にて、中部国際医療センターの最大呼気停止下による体幹部定位 放射線治療の照射法及びそれに伴う事前の呼吸性移動量の評価法を実際の症例を提示し、他施設の報告 も踏まえ、更なる治療効果の向上を目指します。

④研究の方法

2022年1月~2023年11月までの肺癌に対する呼吸性移動量の評価、又は最大呼気停止下での体幹部 定位放射線治療を行った15例を上記学会にて、その実践法を画像情報を含めて提示します。その際提示 する画像情報には個人識別が可能な情報は含みません。

⑤研究責任者

松本 真 所属 中部国際医療センター 放射線技術部 放射線治療室

⑥共同研究者

田野倉 亮 所属 中部国際医療センター 放射線技術部 放射線治療室 主任 古川 晋司 所属 中部国際医療センター 放射線技術部 放射線治療室 課長

遠藤 誠 所属 中部国際医療センター 放射線技術部 放射線治療室

⑦指導研究者

不破 信和 所属 中部国際医療センター 放射線治療科 統括部長

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することもありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただけますようお願いします。なお、本研究は中部国際医療センター医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益をこうむることはありません。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

連絡先

中部国際医療センター 放射線技術部 放射線治療室

電話番号 0574-66-1100 (内線 8040)

責任者氏名:松本 真